

2020年8月1日

音楽劇『クズ流伝説』スタッフ募集について

演劇ユニット・平西まるぷろ。

新型コロナウイルス感染症の影響がまだ各地で見られる中ではありますが、演劇ユニット・平西まるぷろ。は、2021年3月に音楽劇『クズ流伝説』を宝塚市西公民館にて上演する予定です。この公演は2020年2月に神戸ラピスホールで上演した作品の再演となります。上演にあたり、スタッフ参加者を募集することとなりました。

平西まるぷろ。は、活動を初めて3年ほどの団体です。主宰にもわかっていないことがまだ沢山ありますし、しっかりした待遇をお約束することもできませんが、やりがいは保証します！これから経験を積みたいとお考えの学生さんも大歓迎です。共に歩んでくださるお仲間を募集します。募集内容は以下の通りです。

興味のある方は heiseimaruplo@gmail.com までご連絡ください！

○募集スタッフ

- ・舞台監督…1名（作業進捗把握、全体調整、スケジュール作成、管理 等）
- ・制作…1名以上（全体調整、広報活動、SNS運営、物販管理、クラウドファンディング運営、会計、キャスティング 等）
- ・舞台美術…1名以上（舞台美術デザイン、設計、制作 等）
- ・小道具…1名以上（小道具デザイン、制作、管理 等）
- ・衣裳…1名以上（衣裳の管理、微調整）
- ・音響…1名以上（音響プラン作成、仕込み、オペレーター 等 ※ピンマイク使用）
- ・照明…1名以上（照明プラン作成、仕込み、オペレーター 等）
- ・宣伝美術…1名（チラシ作成）
- ・配信スタッフ…数名（仕込み、当日配信 等）
- ・当日スタッフ…数名（当日受付、案内、裏方）
- ・撮影…1名（ビジュアル撮影、ゲネ写撮影 等）

○内容

- ・スタッフ募集期間：随時
- ・活動期間：2020年8月～2021年3月
 - ※2021年3月19日小屋入り、20・21日本番の予定です（変更の可能性あり）
 - ※出演者の稽古開始は2020年11月からを予定しています。
- ・これまでは座長・役者がスタッフを兼任し、特に知識もないまま奇跡的に上演を重ねることができてきてしまいました。それぞれの仕事について特に決まったやり方があるわけではなく、現在試行錯誤中です。演出家と話し合いながらではありますが、方法に関しましては比較的自由に活動頂けると思います（何分知識がないのでお任せします）。

・報酬：未定ではありますが、公演終了後に余剰があれば仕事内容に応じて分配したいと考えています。

○「演劇ユニット平西まるぷろ。」とは？

2018年6月30日～7月1日、演劇公演『ブラバ！ナイト』を上演した演劇ユニット「平成西の陣」を経て2018年10月に劇団として旗揚げした「劇団平西まるぷろ。」が、もう一度演劇ユニットとなったのが「演劇ユニット平西まるぷろ。」です。出演者を団員に限定する形ではなく、公演ごとにオーディションを実施する演劇ユニットとして、幅広い活動を行う予定です。

「「境目を、遊ぶ！！」」をモットーに、空間を自由かつ無限大に使った演劇を、劇場から飲食店、児童福祉施設等で上演しています。「演劇と現実」「俳優と観客」そして新たに見つけた「境目」をとにかくひたすら遊ぶ、それが平西まるぷろ。です。

==主な上演歴==

2018年6月『ブラバ！ナイト』@神戸アートビレッジセンターKAVC

2019年5月『ついうっかり名探偵』@Coffee Shop LEGATO

2019年9月『銭ゲバ陀仏』@神戸アートビレッジセンターKAVC

2020年2月『クズ流伝説』@KOBE LAPIS HALL

○『クズ流伝説』とは？

2020年2月に上演された完全オリジナルミュージカル。長野の九頭龍伝説をモチーフとした作品です。

～あらすじ～

頭が九つ身体が一つの九頭龍神は、ある日人間に襲われ、九つのうち八つの首を切り落とされてしまう。八つの兄首を失った末の弟首は、神としての本能に突き動かされ、とりあえず人間の里へと降り立つが………当の本人は、神様をやる気なんてさらさらなく、とんでもないクズだった！その上なんと、異教徒の巫女に恋をしてしまう。神の力に守られた不思議な里で紡がれる、九頭龍……ならぬクズ流伝説の幕が上がる！

～初演の様子～



